

カリキュラムマップ

【生活福祉専攻のディプロマ・ポリシー】 本学に2年以上在籍し、所定の単位を修得した学生は、以下の到達目標に達した者であると認定し、卒業と同時に「短期大学士」の学位を授与する。

1. 心豊かな人間性・尊厳：人の尊厳を大切にす豊かな人間性をもって、他者に接することができる
2. 介護知識・技術の習得：介護に関する知識や方法を習得し、主体的に考え根拠を示しながら実践できる
3. 介護サービスを計画・提供できる能力：利用者本位・自立支援を基本とするサービスを、総合的・計画的に提供できる能力を身につけている
4. 社会的貢献：専門的な知識と技術をもとに、社会に貢献できる能力を有する
5. 多職種協働・チームアプローチ：利用者本位のサービスを提供するため、多職種協働によるチームアプローチの必要性を理解できる

		1年前期	1年後期	2年前期	2年後期	ディプロマ・ポリシー
教養科目	生涯にわたる自己研鑽 幅広く深い教養及び総合的な判断力を培い、人の尊厳を大切にす豊かな人間性を涵養する	信濃の風土と文化				1・3
		● 暮らしと法律				1・4
		○ 生活と音楽Ⅰ	○ 生活と音楽Ⅱ			1・3
		○● 生活文化論Ⅰ（マナー教育）	○● 生活文化論Ⅱ（マナー教育）			1・3
		基礎英語				1
					情報科学	1・2・4
		○ 情報処理演習Ⅰ	○ 情報処理演習Ⅱ			3・4
	○ スポーツと健康Ⅰ	○ スポーツと健康Ⅱ			1・4・5	
		○● いのち学			1・4・5	
専門科目 (領域別)	人間と社会 人間の理解と社会の理解で、福祉や社会制度を学ぶ	○● 人間の尊厳と自立				1・4・5
		● 人間関係とコミュニケーション				1・3・4・5
		○● 社会保障制度論Ⅰ	● 社会保障制度論Ⅱ	● 社会保障制度論Ⅲ		3・4
	介護 ・介護の基本、コミュニケーション技術、介護技術、家事援助、住環境、栄養と調理等生活に必要な支援技術を幅広く学ぶ ・介護実習に行く前後の準備・まとめ・介護記録の基本を学ぶ	○● 介護の基本Ⅰ	○●△ 介護の基本Ⅱ		● 介護の基本Ⅲ	1・2・3・4・5
			○● 生活支援技術（家事支援）		○● 生活支援技術（住環境）	2・3・5
					○●▲ 生活支援技術（栄養・調理Ⅰ・Ⅱ）	2・3・5
			○●▲△ アクティビティケアⅠ	●▲△ アクティビティケアⅡ		2・3・5
		○●▲△ 生活支援技術（介護技術Ⅰ）	○● 生活支援技術（介護技術Ⅱ）	● 生活支援技術（介護技術Ⅲ）	● 生活支援技術（介護技術Ⅳ）	1・2・3
				○●△ リハビリテーション論Ⅰ	●△ リハビリテーション論Ⅱ	2・3・4・5
				○● コミュニケーション技術Ⅰ	●▲△ コミュニケーション技術Ⅱ	1・3・4・5
		○● 介護過程Ⅰ	● 介護過程Ⅱ	● 介護過程Ⅲ	● 介護過程Ⅳ	2・3
	○● 介護総合演習Ⅰ	● 介護総合演習Ⅱ	● 介護総合演習Ⅲ	● 介護総合演習Ⅳ	2・3	
	○● 介護実習1	○● 介護実習2	● 介護実習3	● 介護実習4	1・2・3・4・5	
	医療的ケア 喀痰吸引・経管栄養の意義と技法を学ぶ		○● 医療的ケアⅠ	● 医療的ケアⅡ-1・2	● 医療的ケアⅢ-1・2	2・3
こころとからだのしくみ 老化や障害、認知症の理解をこころとからだのしくみから学ぶ	○●▲ 発達と老化の理解Ⅰ	●▲△ 発達と老化の理解Ⅱ			2・3・5	
	○● 認知症の理解Ⅰ	● 認知症の理解Ⅱ				
		○● 障害の理解Ⅰ	● 障害の理解Ⅱ			
	○●▲△ こころとからだのしくみⅠ	●△ こころとからだのしくみⅡ	● こころとからだのしくみⅢ	● こころとからだのしくみⅣ		
資格取得に関する科目等				○● 介護研究	○● 介護研究	2・3
	▲△ 資格取得講座	▲△ 資格取得講座	▲△ 資格取得講座	▲△ 資格取得講座	▲△ 資格取得講座	2・3

○卒業必修科目 ●「介護福祉士」資格必須科目 ▲「中高老年期運動指導士」・△「介護予防運動スペシャリスト」の資格認定に必要な科目